

財団法人 日本サッカー協会

平成 19 年度 第 3 回理事会

報告事項

1. TOYOTA プレゼンツ F I F Aクラブワールドカップ ジャパン 2007 の件

I. F I F A理事会決定事項

5月27日(日)にスイスのチューリヒにてF I F A理事会が行われ、TOYOTA プレゼンツ F I F Aクラブワールドカップ ジャパン 2007に関して、以下の事項が決定した。

- ・2007年大会は、12/7(金)～16(日)の期間にて開催される。
- ・2007年大会では、5位決定戦は行わない。

尚、3月23日(金)のF I F A理事会では、ホスト国リーグチャンピオンとOFCチャンピオンが対戦し、勝者が他の5大陸チャンピオンクラブと優勝を争うことが決定している。

※JリーグクラブがACLのチャンピオンになった場合、日本からの出場チームの取り扱いについては、F I F Aクラブワールドカップ組織委員会を通じて決定される予定である。

2. A F Cプロリーグプロジェクトの件

I. 業務目標/業務ポリシーについて

A F Cプロリーグプロジェクトの【業務目標】と【業務ポリシー】を資料の通り、定める。

※(報告)資料No.1

II. インспекションについて

1. 香港協会  
行程：4月13日(金)～4月17日(火)  
出張者：鈴木キャプテン特命担当本部長  
川埜キャプテン特命担当本部長
2. U A E協会  
行程：4月17日(火)～4月22日(日)  
出張者：鈴木徳昭キャプテン特命担当本部長  
斎藤聡キャプテン特命担当本部長
3. オマーン協会  
行程：4月22日(日)～4月26日(木)  
出張者：鈴木徳昭キャプテン特命担当本部長  
斎藤聡キャプテン特命担当本部長

4. バーレーン協会

行程：4月26日（木）～4月29日（日）

出張者：鈴木徳昭キャプテン特命担当本部長  
齋藤聡キャプテン特命担当本部員

5. 中国協会

行程：5月9日（水）～5月15日（火）

出張者：鈴木キャプテン特命担当本部長・松永国際部長  
齋藤聡キャプテン特命担当本部員

6. 韓国協会

行程：5月18日（金）～5月24日（木）

出張者：鈴木キャプテン特命担当本部長  
川埜キャプテン特命担当本部員

7. 日本協会

行程：5月23日（水）～6月1日（金）

実施者：鈴木キャプテン特命担当本部長  
松永国際部長  
貝瀬国際部係長  
加藤キャプテン特命担当本部係長  
川埜キャプテン特命本部員

3. F I F A理事会 報告の件

5月27日・6月1日にF I F A理事会がスイス／チューリヒにて開催された。主な決定事項は以下の通り。

1. 「Task Force “For the Good of the Game”」（「競技のための」タスクフォース）

5月30・31日のF I F A総会での最終報告に向け、諸事項を最終化した。

2. 2010 F I F Aワールドカップ南アフリカ™の開催

F I F Aが南アフリカの運営に最高の信頼を置いていることを強調し、6月中旬にブラッター会長が南アフリカを個人的に訪問する際、大会への支援を再度約束することとなった。またネルソンマンデラ元大統領に敬意を表し、African XI 対レスト・オブ・ザ・ワールドチームの慈善試合を2007年7月18日（マンデラ氏の誕生日）にケープタウンで開催することを決定。アフリカおよび世界中の元サッカー選手が出場する。

3. 海拔2,500m以上の高地での国際試合禁止

医学的理由および選手の健康のため、今後は海拔2,500m以上の高地ではいかなる国際試合も行わないことを決定した。

4. 「より良い世界のためのサッカー」プログラム

「Win in Africa with Africa」（アフリカと共にアフリカで勝利）の取り組みおよび「希

望のためのサッカー」運動の各種プロジェクトを承認し、また他大陸でも同様のプロジェクトを更に展開することを強調した。

### 5. マケドニアサッカー協会およびカザフスタンサッカー協会

両協会は2007年6月15日までに各々の規約に沿って選出された指導者を復権させることを求められており、期限までになされなかった場合はFIFA緊急委員会にて当該協会への制裁措置を課すことが議論される。

### 6. FIFA女子ワールドカップ2011のホスト国選定

11月下旬に南アフリカ/ダーバンでの会議で決定する。候補国はオーストラリア、カナダ、フランス、ドイツ、ペルー。

### 7. アジアカップ開催国（マレーシア）でのマンチェスターユナイテッドの親善試合

マレーシア協会に対し、AFCアジアカップ開催期間中にクアラルンプールで予定されているマンチェスターユナイテッドとの親善試合をキャンセルするよう求めた。

## 4. FIFA総会 報告の件

5月30・31日にFIFA総会がスイス/チューリヒにて開催された。主な決定事項は以下の通り。

### 1. ブラッター会長 再任

ブラッター会長の再任が全会一致にて承認された。

3期目の就任となり、今回の任期は2011年までの4年間。

### 2. 理事会メンバー 選任

2007年から2011年まで（一部メンバーは2009年まで）の理事会メンバーが以下の通り選任された。

[President]

Joseph S. BLATTER (Switzerland)

[Senior Vice-President]

Julio H. GRONDONA (Argentina)

[Vice-presidents]

Issa HAYATOU (Cameroon)

Dr Mong-Joon CHUNG (Korea Republic)

Jack A. WARNER (Trinidad and Tobago)

Angel Maria VILLAR LLONA (Spain)

Michel PLATINI (France)

Reynald TEMARII (Tahiti)

Geoff THOMPSON (England)

[Members]

Dr Michel D'HOOGHE (Belgium)

Ricardo Terra TEIXEIRA (Brazil)

Mohamed BIN HAMMAM (Qatar)

Senes ERZIK (Turkey)

Chuck BLAZER (USA)

Worawi MAKUDI (Thailand)

Dr Nicolaz LEOZ (Paraguay)

Dr Viacheslav KOLOSKOV (Russia)

Junji OGURA (日本)

Slim CHIBOUB (Tunisia)

Dr Amos ADAMU (Nigeria)

Marios LEFKARITIS (Cyprus)

Jacques ANOUMA (Ivory Coast)

Franz BECKENBAUER (Germany)

Rafael SALGUERO (Guatemala)

[General Secretary]

Dr Urs LINSI (Switzerland)

3. モンテネグロサッカー協会の加盟

モンテネグロサッカー協会のFIFA加盟を承認。加盟協会数は208となった。  
同協会は1931年に設立、現会長はサヴィチェヴィッチ氏（元代表選手）。

4. 「Task Force “For the Good of the Game”」（「競技のための」タスクフォース）

「競技のための」タスクフォースからの各種報告を承認し、それらを施行する権限を理事会に与えた。新たに設置された戦略委員会が、タスクフォースの取り組みを引き継ぐことも承認。同委員会は最終的には、選手およびクラブの代表者を含むサッカーの各分野における重要人物により構成される国際サッカーフォーラムとなる。

タスクフォースの3つのワーキンググループの主なテーマは以下の通り。

[財政事情のワーキンググループ]

- FIFAクラブライセンス規則について、2007年末までにFIFA理事会にて草案が作成され、2008年1月1日に施行される。これは世界中のプロクラブに関するライセンスであり、所有権・財政およびコーポレートガバナンスについてより透明性を増すための、クラブの所有権に関する規定を含む。
- 選手エージェントに関する新規則がより明確な規定となって2008年1月1日より施行される（手数料・ライセンスの有効期限等）。
- 選手の移籍のセントラルクリアリングシステムの導入について、2008年1月より試験プ

プロジェクトを実施予定である。

- 違法賭博との闘いについて、2010 FIFA World Cup™ の予選から早期警戒システムを導入する。同システムは大陸連盟および各国協会にその使用が任され、各々で競技会を監視することが可能となる。

[政治事項のワーキンググループ]

- スポーツと政治の関係性について、各当事者の責任および影響範囲を定義するための標準協定を起草する。理事会での承認を受けた後、同協定はサーキュラーレターにて協会に配信され、任意施行されることとなる。
- 各国協会の選挙に関し、標準選挙規定を起草する。理事会での承認を受けた後、同規定はサーキュラーレターにて協会に配信され、施行が義務付けられる。
- 紛争調停室の設置。
- 国レベルでの仲裁裁判所の設置。

[競技事項のワーキンググループ]

- F I F A総会はタスクフォースの課題に関する報告を受け、国際マッチカレンダー・国内リーグの規模と国内レベルの試合数・選手教育と“6+5”システム・選手保険・競技／審判規則・協会とクラブ間の倫理規定に関する具体的提案に取り組む権限を新戦略委員会に与えた。

5. F I F A規約の改定

各種改定を承認した。主な変更点は以下の通り。

- 加盟協会または大陸連盟がドーピングについて下した決定について、独自でスポーツ仲裁裁判所（C A S）に不服申立を行う権限をF I F Aが与えられた。（注：従来 CAS に不服申立を行う権限は WADA のみに与えられていた。）
- 加盟協会は、サッカーファミリー間で生じた紛争を通常裁判所に持ち込むことを禁止する条項を各加盟協会の規約または規則に組み込む義務を負った。
- 各加盟協会は協会の直下に独立した審判委員会を設置することが義務付けられた。
- 原則として今後F I F Aは、元理事会メンバーのみに対して名誉副会長または名誉メンバーの称号を授与することができる。

6. 財務報告

ウルス・リンジーGS 財務報告が行われた。主な内容は以下の通り。

- 2003～2006 年期終了時点で、FIFA は当初の純資産目標であった 5 億スイスフランを大幅に上回り、現在の総資産は 7 億 5,200 万スイスフランに到達した。
- 2007～2010 年期では、FIFA はその多くの責任を遂行するために普及予算を 50%増の 4 億 5,700 万米ドルから 6 億 9,000 万米ドルに増額するため、今後はより穏やかに純資産は増大していくと予測される。

7. 2008年総会

2008年総会は、オーストラリア／シドニーにて5月28日から30日に開催される。

8. ブラッター会長 スピーチ要旨

総会でのブラッター会長のスピーチについて、主なポイントは以下の通り。

- 新スローガン “For the Game. For the World.”（競技のため、世界のために）を発表。F I F Aのミッションである「競技を発展させ、世界に触れ、より良い未来を築く」というF I F Aの任務を集約したものである。
- サッカーの社会的責任と、現在そして将来的に利用可能な資源を用いて、F I F Aが大きな一歩を踏み出し、サッカーを通じて社会の発展に大いに寄与することができると改めて強調した。

5. F I F Aハウスへの屏風画寄贈の件

5月29日(火)の新F I F Aハウス落成式に合わせて、日本墨アート協会会長であり「墨の魔術師」として世界的に活躍する書家・金田石城氏作の「闘魂 Fighting Spirit」と題した屏風画をJ F Aより寄贈した。

6. F I F A U-20 ワールドカップ カナダ 2007 F I F Aデレゲーションの件

F I F Aより、F I F A U-20 ワールドカップ カナダ 2007 の大会役員として以下の指名があり、受諾した。

メディアオフィサー： 加藤キャプテン特命担当本部係長

アシスタント ジェネラル コーディネーター： 野上事業部員

7. 日本サッカーミュージアムの件

※（報告）資料No.2

入場者数報告

5月3,734人 1日平均138.3人

(2006年実績10,296人 2005年実績5,165人 2004年実績6,153人)

※ 2003年12月に開館

入場者190,000人

5月25日(日)190,000人目の来場者を迎える。福井県福井市にお住まいの竹内慎太郎(14歳)さん。

第10回アドバイザリーボード

2007年5月9日(水)に開催

8. 大会役員・審判員 国際試合派遣の件

① AFC Futsal Championship 2007

レフェリー・インストラクター：松崎康弘

期 間：5月10日(木)～20日(日)

場 所：大阪、尼崎

② Assesment Visit to Recruite Candidates

リクルーター：上川 徹

期 間：5月18日(金)～21日(土)

場 所：韓国

③ Seminar for emerging Elite FIFA Referees

審判員：西村雄一

期 間：4月22日(日)～28日(土)

場 所：スイス

④ AFC Champions League 2007 - Group B

審判員：廣嶋禎数

期 間：4月22日(日)～26日(木)

場 所：サウジアラビア

⑤ AFC Champions League 2007 - Group C

審判員：松村和彦、相楽 亨、山崎裕彦

期 間：4月22日(日)～26日(木)

場 所：ウズベキスタン

⑥ Seminar for prospective Referees for the FIFA Women's World Cup China 2007

審判員：大岩真由美、吉澤久恵

期 間：5月6日(日)～13日(日)

場 所：スイス

⑦ AFC Futsal Championship 2007

審判員：五十川和也、平野伸一

期 間：5月10日(木)～20日(日)

場 所：大阪、尼崎

⑧ AFC Cup 2007 - Group F

審判員：高山啓義

期 間：5月20日（日）～23日（水）

場 所：タイ

⑨ AFC Champions League 2007 - Group D

審判員：西村雄一、廣嶋禎数、山崎裕彦

期 間：5月21日（月）～24日（木）

場 所：イラン

⑩ Men's Olympic Football Tournament Beijing 2008- AFC Preliminary Competition

審判員：松村和彦、相楽亨、山崎裕彦、西村雄一

期 間：6月4日（月）～7日（木）

場 所：イラン

⑪ Men's Olympic Football Tournament Beijing 2008- AFC Preliminary Competition

審判員：高山啓義、手塚洋、名木利幸、家本政明

期 間：6月4日（月）～7日（木）

場 所：バーレーン

⑫ Women's Olympic Football Tournament Beijing 2008- AFC Preliminary Competition

審判員：馬場佐知子、高橋早織、鮎貝志保、井脇真理子

期 間：6月8日（金）～11日（月）

場 所：オーストラリア

⑬ Men's Olympic Football Tournament Beijing 2008 - AFC preliminary Competition

タイ vs インド

マッチコミッショナー： 増田 尚弘

試合日： 6月6日(水)

場 所： タイ

9. 海外遠征申請の件

(1) (社)宮城県サッカー協会

チ ー ム 常盤木学園高等学校サッカー部 (女子)

遠征期間 2007年7月8日(日)～23日(月)

遠 征 先 アメリカ合衆国 ミネアポリス

(2) (財)埼玉県サッカー協会

チ ー ム 武蔵丘短期大学シエンシア (女子)

遠征期間 2007年8月3日(金)～14日(火)

遠 征 先 イギリス ロンドン



(3)(社)神奈川県サッカー協会

チ ー ム スカイブルーサッカースポーツ少年団 (第4種)

遠征期間 2007年7月14日(土)～16日(月)

遠 征 先 韓国 保寧

(4)(社)石川県サッカー協会

チ ー ム 石川県サッカー国体少年選抜 (第2種)

遠征期間 2007年7月21日(土)～30日(月)

遠 征 先 ブラジル サンカエターノ

(5)(財)静岡県サッカー協会

チ ー ム 清水エスパルス (第1種)

遠征期間 2007年7月11日(水)～22日(日)

遠 征 先 韓国 釜山、光陽、ソウル

(6)(財)静岡県サッカー協会

チ ー ム 掛川高校選抜チーム (第2種)

遠征期間 2007年7月29日(日)～8月1日(水)

遠 征 先 韓国 ソウル

(7)(財)静岡県サッカー協会

チ ー ム 静岡県立浜松東高校 (第2種)

遠征期間 2007年7月31日(火)～8月3日(金)

遠 征 先 韓国 ソウル

(8)(社)山口県サッカー協会

チ ー ム 岩国F Aトレセン U-12、U-11 (第4種)

遠征期間 2007年7月21日(土)～24日(火)

遠 征 先 韓国 蔚山広域市

(9)(社)大阪府サッカー協会

チ ー ム 豊中F C U-15 (第3種)

遠征期間 2007年8月9日(木)～16日(木)

遠 征 先 ドイツ ミュンヘン

10. 名義使用申請の件

(1)申請団体：日本クラブユースサッカー連盟

大 会 名：第4回 JCY インター・シティー・カップ(U-15) in HIDA 2007

大会主旨：日本の将来を担うユース年代の選手達のサッカー技術の向上と健全な心身の育成をはかるとともに、クラブチームの更なる発展を目的としている

主催：日本クラブユースサッカー連盟、  
JCY インター・シティー・カップ大会実行委員（(財)岐阜県サッカー協会、  
関西クラブユースサッカー連盟、東海クラブユースサッカー連盟、  
北信越クラブユースサッカー連盟）

主管：(財)岐阜県サッカー協会

後援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ

協力：岐阜県飛騨市

協賛：(株)モルテン、緑風リゾートひだ流葉

運営/協力：(株)ジャパン・スポーツ・プロモーション

日程：2007年8月6日～9日

会場：古川町ふれあい広場（芝生3面）・杉崎公園（芝生1面）

参加チーム数：16チーム／北信越（3）、東海（5）、関西（8）

参加資格：①今年度日本サッカー協会ならびに日本クラブユースサッカー連盟に加盟登録し、15歳以下の健康な男子で構成されるチームであること（20歳以上の指導者もしくは引率者が同伴する事）

②同一クラブ内3種登録チーム所属選手に限り大会エントリーを認める

③参加チームは全期間必ず参加し、審判員等大会運営に協力出来るチームであること

④参加チームは北信越・東海・関西の各地域連盟より推薦を受けたチームであること

表彰：優勝チームには飛騨市長杯を授与する

優勝チーム以下第3位までにカップを授与する

その他：個人賞として最優秀選手賞、ベストGK賞、大会得点王を設定し、盾を授与する

#### 11. 標章使用申請の件

(1) 申請団体：(社)滋賀県サッカー協会

使用目的：事務所用看板への標章使用

製作個数：2枚

(2) 申請団体：(社)福井県サッカー協会

使用目的：賞状作製

製作個数：400枚

## 12. 競技会開催申請の件

## 【競技会開催申請】

- (1) 申請団体：(財)埼玉県サッカー協会  
 大会名：2007 PUMA CUP 第11回埼玉国際ユース  
 主催：(財)埼玉県サッカー協会  
 主管：(財)埼玉県サッカー協会  
 後援：(財)日本サッカー協会  
 協賛：プーマジャパン(株)、プーマアパレルジャパン(株)  
 期日：2007年7月21日(土)～23日(月)  
 会場：埼玉スタジアム2002 第2・3グラウンド、さいたま市駒場スタジアム  
 参加チーム：埼玉県選抜(2チーム予定)、F. C. アトラスU-16(メキシコ)  
 試合の種類：無料試合
- (2) 申請団体：(財)岐阜県サッカー協会  
 大会名：第4回ぎふ国際ユースサッカー大会  
 主催：(財)岐阜県サッカー協会、中日新聞社、東海テレビ放送  
 主管：(財)岐阜県サッカー協会  
 後援：(財)日本サッカー協会、岐阜県、岐阜県教育委員会、岐阜県イベント・スポーツ振興事業団、岐阜市、岐阜市教育委員会、岐阜市体育協会  
 協賛：西濃運輸、田口福寿会  
 期日：2007年8月7日(火)  
 会場：岐阜長良川球技メドウ  
 参加チーム：U-16 オーストラリア代表、U-16 岐阜県選抜  
 試合の種類：前売 高校生以上 800円、当日 高校生以上 1,000円
- (3) 申請団体：(財)北海道サッカー協会  
 大会名：2007 北海道国際ユースサッカー大会  
 主催：(財)日本サッカー協会、(財)北海道サッカー協会、札幌市  
 主管：(財)北海道サッカー協会国際ユースプロジェクト委員会  
 後援：北海道、北海道教育委員会、(財)北海道体育協会、札幌市教育委員会  
 協賛：未定  
 期日：2007年8月16日(木)～8月19日(日)  
 会場：札幌厚別公園競技場、札幌サッカーアミューズメントパーク  
 参加チーム：ミュンヘン1860 FC U-16(ドイツ)、サンパウロU-16(ブラジル)、ソウル特別市U-16(韓国)、日本代表U-16、北海道代表U-16、北海道選抜U-16  
 試合の種類：無料試合

- (4) 申請団体：(財)埼玉県サッカー協会  
 大会名：2002 F I F Aワールドカップ™ 記念事業  
 埼玉国際ジュニアサッカー大会 2007  
 主催：(財)埼玉国際ジュニアサッカー大会 2007 実行委員会 (埼玉県、(財)埼玉県サッカー協会、さいたま市、川口市、草加市、越谷市、新座市、幸手市、(財)埼玉県公園緑地協会)  
 主管：埼玉県サッカー協会第4種連絡協議会  
 協賛：プーマジャパン(株)、三国コカコーラボトリング(株)、赤城乳業(株)、J Aグループさいたま、(株)セブン&アイHLDGS、日本マクドナルド(株)、(株)インデックス・コミュニケーションズ、太平ビル管理(株)、(株)フォトクリエイト、(株)共同写真企画、埼玉トヨペット(株)、中村電設工業(株)、(株)富士薬品、本田技研工業(株)埼玉製作所、(株)しまむら、(株)与野フードセンター、東京電力(株)埼玉支店、(株)サイカン、NTT東日本、埼玉高速鉄道(株)、マルキュー(株)、(株)ハイディ日高、さいたまコープ (予定)  
 特別協力：浦和レッドダイヤモンズ、大宮アルディージャ、大宮アルディージャ後援会  
 協力：東武鉄道(株)、西武鉄道(株)、秩父鉄道(株)、首都圏新都市鉄道(株)、埼玉新都市交通(株)  
 後援：外務省、文部科学省、(財)日本サッカー協会、海外参加国大使館、埼玉県教育委員会、(財)埼玉県国際交流協会、協力市町村等、県政記者クラブ加盟各社  
 期日：2007年7月25日(水)～7月29日(日)  
 会場：埼玉スタジアム 2002 他  
 参加チーム：40 チーム (海外8チーム、埼玉県外24チーム、埼玉県内8チーム)  
 試合の種類：無料試合
- (5) 申請団体：(社)岩手県サッカー協会  
 大会名：Fリーグプレ大会  
 主催：(社)岩手県サッカー協会、日本フットサル連盟  
 主管：花巻市サッカー協会、岩手県フットサル連盟、(株)ステラミーゴスポレコム  
 後援：岩手県、岩手県教育委員会、岩手日報社、読売新聞盛岡支局、朝日新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、放置新聞東北支局、岩手日日新聞社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、岩手めんこいテレビ、岩手朝日放送  
 協賛：PENALTY  
 期日：2007年7月21日(土)、8月18日(土)  
 会場：花巻市総合体育館  
 参加チーム：ステラミーゴいわて花巻、青森・秋田選抜、ペスカドーラ町田  
 試合の種類：前売・当日 高校生以上1,000円 小中学生500円

- (6) 申請団体：(社)岩手県サッカー協会  
 大会名：2007 PUMACUPいわて国際ユース大会  
 主催：(社)岩手県サッカー協会  
 主管：(社)岩手県サッカー協会2種委員会  
 後援：(財)日本サッカー協会  
 協賛：プーマジャパン(株)、プーマアパレルジャパン(株)  
 期日：2007年7月14日(土)～16日(月)  
 会場：盛岡南公園球技場  
 参加チーム：岩手県国体選抜(U-16)、岩手県高校選抜(U-17)、秋田県国体選抜(U-16)、F. C. アトラス(メキシコ)  
 試合の種類：無料試合
- (7) 申請団体：(社)大阪府サッカー協会  
 大会名：第34回河内長野市招待少年サッカー大会  
 主催：(社)大阪府サッカー協会、河内長野市サッカー連盟  
 主管：河内長野市サッカー連盟ジュニア委員会  
 後援：河内長野市、河内長野市教育委員会、河内長野市体育協会  
 期日：2007年7月21日(土)～22日(日)  
 会場：河内長野市立赤峰市民運動広場、大師総合運動場  
 参加チーム：小学生36チーム(韓国2チーム)  
 試合の種類：無料試合
- (8) 申請団体：(社)千葉県サッカー協会  
 大会名：デュッセルドルフ市選抜U-17国際親善試合  
 主催：(社)千葉県サッカー協会  
 主管：(社)千葉県サッカー協会  
 後援：成田市、市原市、習志野市(調整中)  
 期日：2007年7月11日(水)～19日(木)  
 会場：成田市中台運動公園、市原スポレクパーク、フクダ電子アリーナ、習志野市秋津運動公園  
 参加チーム：デュッセルドルフ市選抜U-17、千葉県国体少年選抜、成田市中学校選抜、市原市高校選抜、市立習志野高校  
 試合の種類：無料試合
- (9) 申請団体：(財)静岡県サッカー協会  
 大会名：袋井市・恩平区日韓スポーツ交流サッカー大会  
 主催：日韓スポーツ交流事業実行委員会、(財)静岡県サッカー協会  
 主管：袋井サッカー協会  
 後援：袋井市、袋井市教育委員会

期 日： 2007年7月27日(金)・7月29日(日)  
会 場： 小笠山総合運動公園エコパスタジアム人工芝グラウンド  
参加チーム： 袋井サッカー協会選抜チーム、韓国ソウル特別市恩平区選抜チーム  
試合の種類： 無料試合

- (10) 申請団体： (財)静岡県サッカー協会  
大会名： プーマカップ イン 藤枝  
主 催： (財)静岡県サッカー協会、NPO藤枝東FC  
主 管： NPO藤枝東FC  
期 日： 2007年7月11日(水)  
会 場： 藤枝総合運動公園サッカー場  
参加チーム： FCアトラスU-16(メキシコ)、藤枝東高等学校サッカー部  
試合の種類： 無料試合
- (11) 申請団体： 日本クラブユースサッカー連盟  
大会名： 第4回JCYインター・シティー・カップ (U-15) in HIDA 2007  
主 催： 日本クラブユースサッカー連盟、JCYインター・シティー・カップ大会実行委員  
主 管： (財)岐阜県サッカー協会  
後 援： (財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ  
協 力： 岐阜県飛騨市  
協 賛： (株)モルテン、緑風リゾートひだ流葉  
運営協力： (株)ジャパン・スポーツ・プロモーション  
期 日： 2007年8月6日(月)～8月9日(木)  
会 場： 古川町ふれあい広場、杉崎公園  
参加チーム： 16チーム(北信越3、東海5、関西8)  
試合の種類： 無料試合
- (12) 申請団体： (社)新潟県サッカー協会  
大会名： 第11回国際ユースサッカーIN新潟  
主 催： (財)日本サッカー協会、北信越サッカー協会、(社)新潟県サッカー協会  
共 催： 新潟県、新潟市、新発田市、聖籠町、新潟日報社、(株)アルビレックス新潟  
主 管： 国際ユースサッカーIN新潟実行委員会  
後 援： 開催地体育協会  
協 賛： キリンビバレッジ(株)、(株)モルテン  
期 日： 2007年7月13日(金)～16日(日)  
会 場： 東北電力ビックスワンスタジアム、新発田市五十公野公園競技場、スポアイランド聖籠、新潟市陸上競技場  
参加チーム： ペルーU-17代表、ハンガリーU-17代表、ニュージーランドU-17代表、

U-17 日本代表、アルビレックス新潟ユースU-17、新潟国体少年選抜  
試合の種類：無料試合

13. 公認 47FA インストラクター向け専用ロゴ付ウェアの販売の件

※（報告）資料No.3

公認 C 級・D 級コーチ養成講習会のインストラクターを務める「47FA インストラクター」向けに、専用ロゴ付ウェアの販売を実施する。

販売対象 : 47FA インストラクター (525 名)

販売概要 : 別紙ご参照

その他 : 販売方法等は、既に実施されている「ナショナルトレセンロゴ付ウェア」の販売方法に沿って実施する。

14. テクニカルスタディグループ (TSG) の件

以下の大会において、テクニカルスタディグループ (TSG) を結成する。

大 会 : FIFAU20 ワールドカップカナダ 2007

目 的 : U20 年代における世界のサッカーの動向を分析・評価し、その成果を日本のユース育成や指導者養成にて活用する。

期 間 : 6 月 30 日 (土) ~7 月 22 日 (日)

メンバー : ナショナルコーチングスタッフ・トレセンコーチ (6 名予定)

大 会 : FIFAU17 ワールドカップ韓国 2007

目 的 : U17 年代における世界のサッカーの動向を分析・評価し、その成果を日本のユース育成や指導者養成にて活用する。

期 間 : 8 月 18 日 (土) ~9 月 9 日 (日)

メンバー : ナショナルコーチングスタッフ・トレセンコーチ (8 名予定)

大 会 : 第 62 回国民体育大会 (秋田わか杉国体)

目 的 : U16 化された本大会を様々な角度から検証し、その成果を継続した

強化体制の整備に関する諸活動に活用する。

期 間： 9月30日（日）～10月4日（木）

メンバー： JFA技術委員・開催県関係者・高体連関係者・クラブユース連盟関係者

#### 15. 公認指導者海外研修の件

以下の大会において公認指導者海外研修を実施する。

大 会： FIFAU20 ワールドカップカナダ 2007

期 間： 6月30日～7月9日

場 所： ヴィクトリア・カナダ

定 員： 18名（最小催行人数18名）

内 容： 1) 予選リーグ（グループF）6試合の視察  
2) ナショナルトレセンコーチによる講義

大 会： FIFAU17 ワールドカップ韓国 2007

期 間： 8月18日～8月26日＜予定＞

場 所： 光陽市（Gwangyang）・高陽市（Goyang）＜予定＞

定 員： 20名（最小催行人数20名）＜予定＞

内 容： 1) 予選リーグ（グループD）5試合の視察  
2) ナショナルトレセンコーチによる講義

#### 16. JFA エリートプログラムトレーニングキャンプの件

行事名： JFA エリートプログラムトレーニングキャンプ

期 間： 2007年6月27日（水）～ 7月1日（日）

場 所： 神奈川県平塚市、静岡県御殿場市・袋井市・磐田市

[スケジュール]

6月27日（水） 集合・練習試合・移動（時之栖）

U-13 対 湘南ベルマーレ U-15（馬入公園）

U-14 対 湘南ベルマーレ U-16（馬入公園）

J2 リーグ観戦（平塚対京都）

28日（木） トレーニング

29日（金） トレーニング・コミュニケーションスキル

30日（土） トレーニング・移動

J1 リーグ観戦（磐田対浦和）

31日（日） U-13 対 ジュビロ磐田 U-15（大久保グラウンド）

U-14 対 常葉橘高校 U-16（Jステップ）

解散



[スタッフ]

U-14 監督 : 吉武 博文 ((財)日本サッカー協会ナショナルトレセンコーチ)  
 U-14 コーチ : 星原 隆昭 ((財)日本サッカー協会ナショナルトレセンコーチ)  
 U-13 監督 : 足達 勇輔 ((財)日本サッカー協会ナショナルトレセンコーチ)  
 U-14 コーチ : 木村 康彦 ((財)日本サッカー協会ナショナルトレセンコーチ)  
 GKコーチ : 調整中  
 ドクター : 調整中  
 テクニカルサポート : 調整中  
 総務 : 島田 信男 ((財)日本サッカー協会 技術部)

[選手]

次回報告

17. J F A ・ J リーグ特別指定選手制度の件

選手 : 加藤 広樹  
 (所属歴 : ←流通経済大学体育局サッカー部  
 ←横浜F・マリノスユース←平塚市立金旭中学校サッカー部  
 ←金田キッカーズ)

所属元 : 流通経済大学体育局サッカー部

受入先 : 水戸ホーリーホック

承認日 : 2007/05/15

選手 : 鈴木 大輔  
 (所属歴 : ←星稜高等学校←テイヘンズFCジュニアユース  
 ←仲良しスポーツ少年団)

所属元 : 星稜高等学校

受入先 : アルビレックス新潟

承認日 : 2007/05/22

18. 女子 : 特別指定選手制度の件

選手 : 天野 実咲 (アマノ ミサキ)  
 ポジション : GK 生年月日 : 1985年4月22日 学年 : 大学4年  
 所属歴 : 常盤木学園高等学校 [宮城県] ← 岐阜女子FC [岐阜県]

所属元 : 早稲田大学ア式蹴球部 [東京都]

受入先 : 浦和レッドダイヤモンズレディース [埼玉県]

認定期間 : 6月26日～12月9日 (なでしこリーグディビジョン1最終節)

認定日 : 6月6日

選手： 佐藤 衣里子 (サトウ エリコ)  
 ポジション：DF 生年月日：1985年11月28日 学年：大学4年  
 所属歴：清水第八スポーツクラブ・S ← 清水第八スポーツクラブ  
 ← 清水フットボールクラブ女子 ← 三島レディースFC [静岡県]

所属元： 早稲田大学ア式蹴球部 [東京都]

受入先： 東京電力女子サッカー部 マリーゼ [福島県]

認定期間：6月29日～11月18日 (なでしこリーグディビジョン2最終節)

認定日： 6月6日

選手： 大友 麻衣子 (オオトモ マイコ)

ポジション：GK 生年月日：1985年11月17日 学年：大学4年

所属歴：横須賀シーガルズFC [神奈川県]

所属元： 日本体育大学 [神奈川県]

受入先： アルビレックス新潟レディース [新潟県]

認定期間：6月20日～12月9日 (なでしこリーグディビジョン1最終節)

認定日： 6月6日

選手： 菅原 未紗 (スガワラ ミサ)

ポジション：GK 生年月日：1988年5月25日 学年：大学1年

所属歴：聖和学園高等学校女子サッカー部 [宮城県]

← 鶴岡キャロル [山形県]

所属元： 吉備国際大学女子サッカー部 [岡山県]

受入先： 岡山湯郷Belle [岡山県]

認定期間：6月21日～12月9日 (なでしこリーグディビジョン1最終節)

認定日： 6月6日

#### 19. 日本代表候補トレーニングキャンプ (5月) の件

行事名：日本代表候補 トレーニングキャンプ

期 間：2007年5月14日(月)～16日(水)

場 所：千葉県

[スケジュール]

5月14日(月) 集合

15日(火) トレーニング

16日(水) トレーニング・解散

[スタッフ]

監 督 : 佐々木 誠 ( (財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

コーチ : 大熊 清 ( (財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

コーチ : 反町 康治 ( (財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

コーチ : 小倉 勉 ( (財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

GKコーチ : 加藤 好男 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)  
 テクニカルスタッフ : 和田 一郎 ((財)日本サッカー協会)  
 ドクター : 樋口 潤一 (獅子目整形外科病院)  
 アスレティックトレーナー : 早川 直樹 ((財)日本サッカー協会)  
 アスレティックトレーナー : 前田 弘 ((財)日本サッカー協会)  
 アスレティックトレーナー : 池内 誠 (フリー)  
 通 訳 : 千田 善 ((財)日本サッカー協会)  
 統 括 : 加藤 彰恒 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)  
 総 務 : 山下 恵太 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)  
 メディアオフィサー : 永松 太 ((財)日本サッカー協会 広報部)  
 宿泊・輸送 : 瀧森 誠 (西鉄旅行(株))  
 キットマネージャー : 山根 威信 (アティタスジャパン(株))  
 キットスタッフ : 関口 豪 (アティタスジャパン(株))

[選 手]

GK 川口 能活 (ジュビロ磐田)  
 西部 洋平 (清水エスパルス) ※1  
 川島 永嗣 (川崎フロンターレ)  
 DF 中澤 佑二 (横浜F・マリノス)  
 坪井 慶介 (浦和レッドダイヤモンズ)  
 村井 慎二 (ジュビロ磐田)  
 森 勇介 (川崎フロンターレ)  
 駒野 友一 (サンフレッチェ広島)  
 近藤 直也 (柏レイソル)  
 小宮山尊信 (横浜F・マリノス)  
 MF 橋本 英郎 (ガンバ大阪)  
 羽生 直剛 (ジェフユナイテッド市原・千葉)  
 遠藤 保仁 (ガンバ大阪)  
 中村 憲剛 (川崎フロンターレ)  
 鈴木 啓太 (浦和レッドダイヤモンズ)  
 阿部 勇樹 (浦和レッドダイヤモンズ)  
 今野 泰幸 (FC東京)  
 太田 吉彰 (ジュビロ磐田)  
 藤本 淳吾 (清水エスパルス)  
 柏木 陽介 (サンフレッチェ広島)  
 FW 播戸 竜二 (ガンバ大阪)  
 巻 誠一郎 (ジェフユナイテッド市原・千葉)  
 佐藤 寿人 (サンフレッチェ広島)  
 杉本 恵太 (名古屋グランパスエイト)  
 黒津 勝 (川崎フロンターレ)

矢野 貴章 (アルビレックス新潟)

以上 25 名

※1=不参加

## 20. 日本代表キリンカップサッカー ～ALL FOR 2010～の件

行事名：日本代表キリンカップサッカー

期 間：2007年5月28日(月)～6月5日(火)

場 所：静岡県、埼玉県

[スケジュール]

5月28日(月) 集合

| トレーニング (Jステップ)

31日(木)

6月1日(金) vs. モンテネグロ (於静岡)

| トレーニング (埼玉)

6月5日(火) vs. コロンビア (於埼玉)

[スタッフ]

監 督 : 佐々木・ヨシム ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

コーチ : 大熊 清 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

コーチ : 反町 康治 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

コーチ : 小倉 勉 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

GKコーチ : 加藤 好男 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

テクニカルスタッフ : 和田 一郎 ((財)日本サッカー協会)

ドクター : 森 孝久 (つばさクリニック)

アスレティックトレーナー : 早川 直樹 ((財)日本サッカー協会)

アスレティックトレーナー : 前田 弘 ((財)日本サッカー協会)

アスレティックトレーナー : 池内 誠 (フリー)

通 訳 : 千田 善 ((財)日本サッカー協会)

統 括 : 加藤 彰恒 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)

総 務 : 山下 恵太 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)

メディアオフィサー : 永松 太 ((財)日本サッカー協会 広報部)

宿泊・輸送 : 瀧森 誠 (西鉄旅行(株))

キットマネージャー : 山根 威信 (アティタスジャパン(株))

[選 手]

GK 川口 能活 (ジュビロ磐田)

檜崎 正剛 (名古屋グランパスエイト)

川島 永嗣 (川崎フロンターレ)

DF 中澤 佑二 (横浜F・マリノス)

中田 浩二 (FCバーゼル・スイス)

- 坪井 慶介 (浦和レッドダイヤモンズ)  
 駒野 友一 (サンフレッチェ広島)  
 水本 裕貴 (ジェフユナイテッド市原・千葉)  
 青山 直晃 (清水エスパルス)  
 MF 中村 俊輔 (セルティック・スコットランド)  
 橋本 英郎 (ガンバ大阪)  
 羽生 直剛 (ジェフユナイテッド市原・千葉)  
 遠藤 保仁 (ガンバ大阪)  
 中村 憲剛 (川崎フロンターレ)  
 鈴木 啓太 (浦和レッドダイヤモンズ)  
 阿部 勇樹 (浦和レッドダイヤモンズ)  
 今野 泰幸 (FC東京)  
 山岸 智 (ジェフユナイテッド市原・千葉)  
 藤本 淳吾 (清水エスパルス)  
 水野 晃樹 (ジェフユナイテッド市原・千葉)  
 本田 圭佑 (名古屋グランパスエイト)  
 家長 昭博 (ガンバ大阪)  
 FW 高原 直泰 (アイントラハト フランクフルト・ドイツ)  
 播戸 竜二 (ガンバ大阪)  
 巻 誠一郎 (ジェフユナイテッド市原・千葉)  
 佐藤 寿人 (サンフレッチェ広島)  
 矢野 貴章 (アルビレックス新潟)

以上 27 名

21. 日本代表 アジアカップ 2007 の件

行事名：日本代表 アジアカップ

期 間：2007年7月1日(日)～7月31日(火)

場 所：国内調整中、ベトナム他

[スケジュール]

7月1日(日) 集合・トレーニング

| トレーニング

7月3日(火)

4日(水) ベトナムへ移動

9日(月) 対 カタール代表

13日(金) 対 UAE代表

16日(月) 対 ベトナム代表

21日(土) 準々決勝

25日(水) 準決勝

29日(日) 決勝

[スタッフ]

団 長 : 大仁 邦彌 ((財)日本サッカー協会 副会長)  
 監 督 : 化`チャ・ホム ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチング`スタッフ)  
 コーチ : 大熊 清 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチング`スタッフ)  
 コーチ : 反町 康治 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチング`スタッフ)  
 コーチ : 小倉 勉 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチング`スタッフ)  
 GKコーチ : 加藤 好男 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチング`スタッフ)  
 テクニカルスタッフ : 和田 一郎 ((財)日本サッカー協会)  
 ドクター : 清水 邦明 (横浜市スポーツ医学センター)  
 アスレティックトレーナー : 早川 直樹 ((財)日本サッカー協会)  
 アスレティックトレーナー : 前田 弘 ((財)日本サッカー協会)  
 アスレティックトレーナー : 池内 誠 (フリー)  
 通 訊 : 千田 善 ((財)日本サッカー協会)  
 統 括 : 加藤 彰恒 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)  
 総 務 : 山下 恵太 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)  
 主 務 : 津村 直樹 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)  
 メ`ディアオフィサー : 永松 太 ((財)日本サッカー協会 広報部)  
 宿泊・輸送 : 瀧森 誠 (西鉄旅行(株))  
 キットマネージャー : 山根 威信 (ア`ティダ`スジャパン(株))  
 シェフ : 西 芳照 ((株)エムサービス/Jウ`イレジ)

[選 手]

23名を6月下旬に発表予定

22. U-22 日本代表 北京オリンピック2008 アジア2次予選の件

行事名 : U-22 日本代表 北京オリンピック2008 アジア2次予選 シア戦 (アウェイ)

期 間 : 2007年5月31日(木)~6月6日(水)

場 所 : 静岡県、東京都

[スケジュール]

5月31日(木) 集合・トレーニング

| トレーニング

6月3日(日)

4日(月) 移動、トレーニング

6日(水) U-22 日本代表 対 U-22 マレーシア代表、終了後解散

[スタッフ]

監督 : 反町 康治 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチング`スタッフ)  
 コーチ : 井原 正巳 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチング`スタッフ)  
 コーチ : 江尻 篤彦 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチング`スタッフ/アルビ`レックス新潟)

フィジカルコーチ : 矢野 由治 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)  
 GKコーチ : 川俣 則幸 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)  
 トクター : 土屋 敢 (JFE 川鉄千葉病院)  
 アスレティックトレーナー : 並木磨去光 ((財)日本サッカー協会/スポーツマッサージナース)  
 アスレティックトレーナー : 山崎 亨 ((財)日本サッカー協会/横浜リゾート&スポーツ専門学校)  
 総務 : 平井 徹 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)  
 メディアオフィサー : 福士一郎太 ((財)日本サッカー協会広報部)  
 テクニカルスタッフ : 菅原 大介 ((財)日本サッカー協会テクニカルハウス)  
 キットマネージャー : 服部 智博 (アディダスジャパン(株))

[選手]

GK 山本 海人 (清水エスパルス)  
 松井 謙弥 (ジュビロ磐田)  
 DF 一柳 夢吾 (東京ヴェルディ 1969)  
 増嶋 竜也 (ヴァンフォーレ甲府) ※1  
 千葉 和彦 (ジェフユナイテッド市原・千葉)  
 河本 裕之 (ヴィッセル神戸) ※2  
 田中 裕介 (横浜F・マリノス)  
 細貝 萌 (浦和レッドダイヤモンズ)  
 長友 佑都 (明治大学)  
 MF 杉山 浩太 (清水エスパルス)  
 渡邊 圭二 (名古屋グランパスエイト) ※1  
 本田 拓也 (法政大学)  
 菅沼 実 (柏レイソル)  
 増田 誓志 (鹿島アントラーズ)  
 鈴木 修人 (早稲田大学)  
 小椋 祥平 (水戸ホーリーホック)  
 上田 康太 (ジュビロ磐田)  
 興梠 慎三 (鹿島アントラーズ)  
 枝村 匠馬 (清水エスパルス)  
 高柳 一誠 (サンフレッチェ広島) ※1  
 FW 豊田 陽平 (モンテディオ山形) ※1  
 田中 佑昌 (アビスパ福岡) ※1  
 萬代 宏樹 (ベガルタ仙台)  
 岡崎 慎司 (清水エスパルス)

以上 24 名

※1=途中離脱 (5/30 エントリーのため) ※2=途中離脱 (負傷のため)

## 23. U-20(U-20 ワールドカップ 2007) 日本代表活動の件

1. 行事名：U-20(U-20 ワールドカップ 2007) 日本代表フランス遠征

期 間：2007年5月27日(日)～6月11日(月)

場 所：フランス・トゥーロン

## [スケジュール]

5月27日(日) 集合・トレーニング

28日(月) 出発

29日(火)～30日 トレーニング

31日(木) vs. U21 ドイツ代表

6月2日(土) vs. U21 フランス代表

4日(月) vs. U21 コートジボアール代表

7日(木) 準決勝

9日(土) 決勝、3位決定戦

10日(日) 現地発

11日(月) 成田着, 解散

## [スタッフ]

監督 : 吉田 靖 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

アシスタントコーチ : 森保 一 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

GKコーチ : 慶越 雄二 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

ドクター : 樋口 潤一 (獅子目整形外科病院)

アスレティックトレーナー : 矢後 和夫 (鍋島整形外科病院)

総務 : 青木 克史 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)

テクニカルスタッフ : 菅原 大介 ((財)日本サッカー協会 テクニカルハウス)

キットマネージャー : 伴野 力哉 (アディダスジャパン(株))

## [選手]

GK 林 彰洋 (流通経済大学)

武田 洋平 (清水エスパルス)

DF 福元 洋平 (大分トリニータ)

柳川 雅樹 (ヴィッセル神戸)

槇野 智章 (サンフレッチェ広島)

安田 理大 (ガンバ大阪)

内田 篤人 (鹿島アントラーズ)

香川 真司 (セレッソ大阪)

MF 梅崎 司 (グルノーブルフット 38・フランス)

森重 真人 (大分トリニータ)

藤田 征也 (コンサドーレ札幌)

太田 宏介 (横浜FC)

田中亜土夢 (アルビレックス新潟)



柏木 陽介 (サンフレッチェ広島)  
 青山 隼 (名古屋グランパスエイト)  
 平繁 龍一 (サンフレッチェ広島)  
 金崎 夢生 (大分トリニータ) ※  
 FW 河原 和寿 (アルビレックス新潟)  
 青木 孝太 (ジェフユナイテッド市原・千葉)  
 ハーフナー マイク (横浜F・マリノス)  
 森島 康仁 (セレッソ大阪)

以上、21名

※=ケガのため不参加

2. 行事名：U-20(U-20 ワールドカップ 2007) 日本代表 FIFAU-20 ワールドカップ  
 期 間：2007年6月24日(日)～7月24日(火)  
 場 所：カナダ

[スケジュール]

6月24日(日) 集合・トレーニング  
 25日(月) 出発  
 26日(火) トレーニング  
 |  
 7月1日(日) 第1戦 vs スコットランド代表  
 4日(水) 第2戦 vs コスタリカ代表  
 7日(土) 第3戦 vs ナイジェリア代表  
 11,12日(木・金) R-16  
 14,15日(土・日) 準々決勝  
 18,19日(木・金) 準決勝  
 22日(日) 決勝、3位決定戦

[スタッフ]

監督 : 吉田 靖 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)  
 アシスタントコーチ : 森保 一 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)  
 GKコーチ : 慶越 雄二 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)  
 ドクター : 原 邦夫 (社会保険京都病院)  
 アスレティックトレーナー : 山崎 亨 ((財)日本サッカー協会/横浜リゾート&スポーツ専門学校)  
 総務 : 青木 克史 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)  
 キットマネージャー : 伴野 力哉 (アディダスジャパン(株))  
 テクニカルスタッフ : 菅原 大介 ((財)日本サッカー協会 テクニカルハウス)

[選手]

6月中旬 21名発表予定

## 24. U-18(U-20 ワールドカップ 2009) 日本代表候補トレーニングキャンプの件

行事名：U-18(U-20 ワールドカップ 2009) 日本代表候補 トレーニングキャンプ

期 間：2007 年 6 月 11 日(月)～15 日(金)

場 所：福岡県

[スケジュール]

6 月 11 日(月) 集合・トレーニング  
 12 日(火) トレーニング・トレーニングマッチ vs. ニューウェーブ北九州  
 13 日(水) トレーニング・トレーニングマッチ vs. アビスパ福岡  
 14 日(木) トレーニングマッチ vs. サガン鳥栖・トレーニング  
 15 日(金) AMトレーニング後、解散

[スタッフ]

監督 : 牧内 辰也 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)  
 アシスタントコーチ : 大熊 裕司 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ/セレッソ大阪)  
 GKコーチ : 慶越 雄二 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)  
 ドクター : 根塚 武 (西能病院) (6/11-12)  
 ドクター : 土井 駿 (菊川市立総合病院) (6/12-15)  
 アスレティックトレーナー : 宮本 大輔 (国際スポーツ医学研究所)  
 総務 : 村山 勉 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)

[選手]

GK 松本 拓也 (順天堂大学)  
 権田 修一 (FC東京)  
 大谷 幸輝 (浦和レッドダイヤモンズユース)  
 木下 正貴 (ガンバ大阪ユース)

DF 吉田 勇樹 (川崎フロンターレ U-18)  
 堀田 秀平 (柏レイソルユース U-18)  
 須崎 恭平 (ジュビロ磐田ユース)  
 大野 和成 (アルビレックス新潟ユース)  
 雨森 理亮 (京都サンガ U-18)  
 樋口 大 (川崎フロンターレ U-18)  
 山村 和也 (長崎県立国見高校)  
 林 敬洋 (大分トリニータ U-18/大分東明高校)

MF 加藤 広堅 (船橋市立船橋高校)  
 渡部 大輔 (大宮アルティージャユース)  
 井上 翔太 (東福岡高校)  
 井上 裕大 (大分トリニータ U-18)  
 東矢 尚仁 (長崎県立国見高校)  
 山本 康裕 (ジュビロ磐田ユース)  
 渡部 雄史 (船橋市立船橋高校)

石神 幸征 (静岡県立藤枝東高校)  
 FW 清水 航平 (東海大学第五高校)  
 上谷 暢宏 (ヴィッセル神戸ユース)  
 丸谷 拓也 (鳥取県立境高校)  
 白谷 建人 (長崎県立国見高校)  
 渡辺 涼 (大宮アルティージャユース)  
 押谷 祐樹 (ジュビロ磐田ユース)

以上 26 名

25. U-17(U-17 ワールドカップ 2009)日本代表候補トレーニングキャンプの件

1. 行事名 : U-17 日本代表候補 トレーニングキャンプ

期 間 : 2007 年 5 月 20 日(日)~25 日(金)

場 所 : 東京都小平市

[スケジュール]

5 月 20 日(日) 集合・トレーニング  
 21 日(月) トレーニング  
 22 日(火) トレーニング  
 23 日(水) トレーニングマッチ  
 24 日(木) トレーニング  
 25 日(金) トレーニングマッチ vs 明治大学, 解散

[スタッフ]

監督 : 城福 浩 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ/F C 東京)  
 アシスタントコーチ : 小倉 勉 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)  
 GKコーチ : 伊藤 裕二 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ/名古屋グレンパースエイト)  
 ドクター : 絹笠 友則 (筑波記念病院)  
 アスレティックトレーナー : 後関 慎司 (東京スポーツ・レクリエーション専門学校/F C 東京)  
 総務 : 加藤 賢二 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)  
 テクニカルスタッフ : 原田 貴志 ((財)日本サッカー協会 テクニカルハウス)

[選手]

GK 廣永遼太郎 (F C 東京 U-18)  
 吉田 智志 (ルーテル学院高校)  
 DF 金井 貢史 (横浜F・マリノスユース)  
 吉田 豊 (静岡学園高校)  
 山地 翔 (浦和レッドダイヤモンズユース)  
 高橋 峻希 (浦和レッドダイヤモンズユース)  
 山崎 正登 (柏レイソル U-18)  
 甲斐 公博 (横浜F・マリノスユース)  
 濱田 水輝 (浦和レッドダイヤモンズユース)

	山浦 公裕 (FC東京 U-18)	
MF	八反田康平 (鹿児島県立鹿児島中央高校)	
	益山 司 (岐阜県立岐阜工業高校)	
	長谷部彩翔 (アルビレックス新潟ユース)	
	水沼 宏太 (横浜F・マリノスユース)	※1
	河野 広貴 (ヴェルディユース)	
	齋藤 学 (横浜F・マリノスユース)	
	田中 裕人 (ガンバ大阪ユース)	
	比嘉 厚平 (柏レイソル U-18)	※2
	端戸 仁 (横浜F・マリノスユース)	
	岡本 知剛 (サンフレッチェ広島 F.C ユース)	
	山田 直輝 (浦和レッドダイヤモンズユース)	
	米本 拓司 (兵庫県立伊丹高校)	
FW	大塚 翔平 (ガンバ大阪ユース/北陽高校)	
	富山 貴光 (矢板中央高校)	

以上 24 名

※1=ケガのため途中離脱 ※2=追加招集

2. 行事名 : U-17 (U-17 ワールドカップ 2007) 日本代表 ワールドカッププレ大会

期 間 : 2007 年 6 月 13 日 (水) ~ 24 日 (日)

場 所 : 韓国

[スケジュール]

6 月 13 日 (水)	集合・トレーニング
14 日 (木)	出発
16 日 (火)	
	大会 (詳細未定)
23 日 (土)	
24 日 (日)	帰国・解散

[スタッフ]

監督	:	城福 浩 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ/FC東京)
アシスタントコーチ	:	小倉 勉 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)
GKコーチ	:	伊藤 裕二 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ/名古屋グレンパースイット)
ドクター	:	絹笠 友則 (筑波記念病院)
アスレティックトレーナー	:	前田 弘 ((財)日本サッカー協会)
総務	:	加藤 賢二 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)
テクニカルスタッフ	:	原田 貴志 ((財)日本サッカー協会 テクニカルハウス)

[選手]

6 月上旬発表予定

## 26. U-16(U-20 ワールドカップ 2011) 日本代表 ウクライナ遠征の件

行事名：U-16(U-20 ワールドカップ 2011) 日本代表 ウクライナ遠征 (バニコフ国際ユース)

期 間：2007年6月5日(火)～6月14日(木)

場 所：ウクライナ

[スケジュール]

6月5日(火) 集合・トレーニング  
 6日(水) ウクライナへ移動  
 8日(金) vs U-16 ウクライナ代表  
 9日(土) vs U-16 セルビア代表  
 11日(月) vs U-16 アメリカ代表  
 12日(火) 順位決定戦  
 13日(水) 成田へ移動  
 14日(木) 帰国, 解散

[スタッフ]

監督 : 布 啓一郎 ((財)日本サッカー協会 ユースタクトラー)  
 アシスタントコーチ : 岩本慎二郎 (修徳高校)  
 GKコーチ : デイド ハーフナー (流通経済大学)  
 ドクター : 小島 岳史 (熊本市立熊本市市民病院)  
 アスレティックトレーナー : 中島 幸則 (帝京大学)  
 総務 : 野口 貴弘 (EMI トラベル)

[選 手]

GK 金谷 和幸 (ガンバ大阪ユース)  
 大森 圭悟 (サンフレッチェ広島FCユース)  
 嘉味田 隼 (ヴィッセル神戸ユース)  
 DF 角田 健敏 (FC 東京 U-18)  
 岡 直樹 (横浜F・マリノスユース)  
 千葉 暁弘 (ベガルタ仙台ユース)  
 中村 祥太 (ジェフユナイテッド市原・千葉ユース)  
 岩本 智裕 (大分トリニータ U-18)  
 森保 翔平 (サンフレッチェ広島FCユース)  
 寺岡 真弘 (ヴィッセル神戸ユース)  
 MF 酒井 高德 (アルビレックス新潟ユース)  
 菊池 大介 (湘南ベルマーレユース)  
 井上 寛太 (京都サンガFC U-18)  
 中田 航平 (横浜F・マリノスユース)  
 葛城 慎平 (青森山田高校)  
 扇原 貴宏 (セレッソ大阪 U-18)  
 FW 原口 元気 (浦和レッドダイヤモンズユース)

古田 寛幸 (コンサドーレ札幌ユースU-18)  
 牛奥 徹 (ヴァンフォーレ甲府ユース)  
 木村 一貴 (ヴァンディール神戸ユース)  
 玉田 道歩 (サンフレッチェ広島 F.Cユース)

以上 20 名

27. U-15(U-17 ワールドカップ 2009)日本代表候補 トレーニングキャンプの件

1. 行事名 : U-15(U-17 ワールドカップ 2009)日本代表候補 トレーニングキャンプ

期 間 : 2007年5月27日(日)～6月3日(日)

場 所 : 静岡県、長野県

[スケジュール]

5月27日(日) 集合

28日(水)

| トレーニング

6月1日(金)

2日(土) 移動・トレーニング

3日(日) vs. U-16 長野県選抜 解散

[スタッフ]

監督 : 池内 豊 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

アシスタントコーチ : 山橋 貴史 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

GKコーチ : 岡中 勇人 ((財)日本サッカー協会 ナショナルトレセンコーチ/大分トリニータ)

ドクター : 高木 博 (昭和大学藤が丘病院)

アスレティックトレーナー : 小粥 智浩 (流通経済大学スポーツ健康科学部)

総務 : 加藤 賢二 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)

主務 : 倉田研太郎 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)

[選 手]

GK 藤嶋 栄介 (熊本県立大津高校)

キローラン菜入(ヴェルディジュニアユース)

三浦 龍輝 (町田 JFC ジュニアユース)

DF 内田 達也 (ガンバ大阪ユース)

上星 脩大 (前橋育英高校)

脇元 皓暉 (鹿児島実業高校)

キローラン木鈴(ヴェルディジュニアユース)

桜岡 徹也 (三菱養和サッカークラブ巣鴨ジュニアユース)

武内 大 (雲仙市立国見中学校)

菅原 康介 (コンサドーレ札幌 U-15)

高野 光司 (ヴェルディジュニアユース)

MF 都並 優太 (ヴェルディユース)

	上里 成樹	(沖縄県立那覇高校)
	後藤 拓斗	(ヴェルディ SS 小山)
	岡本 洵	(松山市立三津浜中学校)
	高木 凛	(小倉南フットボールクラブジュニアユース)
	大森晃太郎	(ガンバ大阪ジュニアユース)
	南部 健造	(ヴェルディジュニアユース)
	田中 輝希	(三菱養和サッカークラブ巣鴨ジュニアユース)
	宮市 亮	(シルフィードFC ジュニアユース)
FW	岩本 宏治	(熊本県立大津高校)
	坂田 良太	(熊本県立大津高校)
	山寄 駿	(柏レイソルU-15)
	杉本 健勇	(セレッソ大阪U-15)

以上 24 名

2. 行事名：U-15(U-17 ワールドカップ 2009)日本代表候補 トレーニングキャンプ

期 間：2007 年 6 月 18 日(月)～6 月 23 日(土)

場 所：大阪府

[スケジュール]

6 月 18 日(月)	集合
19 日(火)	
	トレーニング
23 日(金)	解散

[スタッフ]

監督	:	池内 豊	((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)
アシスタントコーチ	:	山橋 貴史	((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)
GKコーチ	:	岡中 勇人	((財)日本サッカー協会 ナショナルトレセンコーチ/大分トリニータ)
ドクター	:	三沢 辰也	(南相馬市立総合病院)
アスレティックトレーナー	:	田中 裕介	(三宅スポーツマッサージ)
総務	:	加藤 賢二	((財)日本サッカー協会代表チーム部)
主務	:	倉田研太郎	((財)日本サッカー協会代表チーム部)

[選 手]

6 月中旬発表予定

28. なでしこジャパン (日本女子代表) オリンピック予選の件

行事名：なでしこジャパン (日本女子代表) オリンピック予選

期 間：2007 年 5 月 24 日(木)～6 月 11 日(月)

場 所：J ヴィレッジ・東京・韓国

[スケジュール]

5月24日(木) 集合・トレーニング / Jリーグ  
| トレーニング  
6月1日(金) 移動・トレーニング / 東京  
| トレーニング  
6月3日(日) オリンピック予選 第3戦 (ホーム)  
6月4日(月) 移動  
6月7日(木)  
| トレーニング  
6月10日(日) オリンピック予選 第4戦 (アウェー)  
6月11日(月) 帰国後解散

[スタッフ]

団長 : 大仁 邦彌 ((財)日本サッカー協会副会長)  
監督 : 大橋 浩司 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)  
コーチ : 佐々木 則夫 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ)  
GKコーチ : 前田 信弘 ((財)日本サッカー協会ナショナルコーチングスタッフ/アルビレックス新潟)  
ドクター : 山藤 賢 (昭和大学)  
アスレティックトレーナー : 松江 史江 (くまざわ整形クリニック) 5/24-6/4  
アスレティックトレーナー : 春日須美子 ((有)ナズー) 6/3-6/11  
テクニカルスタッフ : 能仲 太司 (JAPANサッカーカレッジ)  
キーマネージャー : 橋倉 剛 (アディダスジャパン(株))  
総務 : 山田 薫 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)

[選手]

GK 山郷のぞみ (浦和レッズレディース)  
福元 美穂 (岡山湯郷 Belle)  
天野 実咲 (早稲田大学) ※  
DF 磯崎 浩美 (TASAKI ペルーレ FC)  
原 歩 (INAC レオネッサ)  
安藤 梢 (浦和レッズレディース / 筑波大学)  
近賀ゆかり (日テレ・ベレーザ)  
矢野 喬子 (浦和レッズレディース)  
豊田奈夕葉 (日テレ・ベレーザ / 法政大学)  
岩清水 梓 (日テレ・ベレーザ / 日本女子体育大学)  
MF 阪口 夢穂 (TASAKI ペルーレ FC)  
酒井 與恵 (日テレ・ベレーザ)  
澤 穂希 (日テレ・ベレーザ)  
宮本ともみ (伊賀フットボールクラブくの一)  
柳田 美幸 (浦和レッズレディース)  
伊藤香菜子 (日テレ・ベレーザ)



宮間 あや (岡山湯郷 Belle)  
 熊谷 紗希 (常盤木学園高等学校) ※  
 FW 荒川恵理子 (日テレ・ベレーザ)  
 大野 忍 (日テレ・ベレーザ)  
 大谷 未央 (TASAKI ペルーレ FC)

以上 21 名

※の 2 名は国内合宿に研修生として招集

29. U-19 日本女子代表候補(U-20 女子ワールドカップ 2008) トレーニングキャンプの件

1. 行事名 : U-19 日本女子代表候補(U-20 ワールドカップ 2008) トレーニングキャンプ  
 期 間 : 2007 年 4 月 17 日(火)~4 月 21 日(土)  
 場 所 : J ヴィレッジ

[スケジュール]

4 月 17 日(火) 集合、トレーニング  
 | トレーニング  
 4 月 21 日(土) トレーニング後解散

[スタッフ]

監督 : 佐々木 則夫 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)  
 コーチ : 堀野 博幸 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ/早稲田大学)  
 GKコーチ : 川島 透 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)  
 ドクター : 倉田 あや (医療法人社団 倉田クリニック)  
 アスレティックトレーナー : 江口 陽子 (松岡整形外科)  
 総務 : 倉田 研太郎 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)

[選 手]

GK 菅原 未紗 (吉備国際大学)  
 門西亜紀子 (INAC レオネッサ)  
 平野 由佳 (福岡 J・アンクラス)  
 久野 吹雪 (横須賀シーガルス FC)  
 DF 内堀 律子 (福岡 J・アンクラス)  
 村上 奈奈 (聖和学園高等学校)  
 成合 瞳 (神村学園高等部)  
 宮迫たまみ (神村学園高等部)  
 藤澤 真凜 (十文字高等学校)  
 MF 田中明日菜 (TASAKI ペルーレ FC)  
 橋場友理佳 (浦和本太レディース FC)  
 筏井 りさ (筑波大学)  
 小山 季絵 (早稲田大学)  
 小野 瞳 (早稲田大学)

神戸 成美 (TEPCOマリーゼ)  
 内田 紗希 (聖和学園高等学校)  
 鈴木 薫子 (横須賀シーガルズFC)  
 FW 塩谷 真里 (アルビレックス新潟レディース)  
 有町 紗也 (香早稲田大学)  
 堀 良江 (日本体育大学)  
 川村 真理 (福岡J・アンクラス)  
 橋浦さつき (福井工業大学附属福井高校)  
 千野 晶子 (浦和レッズジュニアユースレディース)  
 加戸 由佳 (岡山県作陽高等学校)

DF 北原 佳奈 (関東学園大学)  
 田子 亜貴 (日本体育大学)  
 柳井 里奈 (INACレオネッサアマチュア)  
 川村 優理 (アルビレックス新潟レディース)  
 長船 加奈 (豊津女子FC)  
 櫻本 尚子 (常盤木学園高等学校)  
 大塚 翔子 (神村学園高等部)

MF 嘉数 飛鳥 (武蔵丘短期大学)  
 櫛 まどか (INACレオネッサアマチュア)  
 佐伯 彩 (藤枝順心高校)  
 山崎 円美 (ASエルフェン狭山FC)  
 熊谷 紗希 (常盤木学園高等学校)  
 井上由惟子 (ジェフユナイテッド市原・千葉レディース)

FW 有町紗央里 (大原学園J a S R A女子サッカークラブ)  
 中出ひかり (吉備国際大学)  
 後藤 三知 (常盤木学園高等学校)

2. 行事名 : U-19 日本女子代表候補(U-20 ワールドカップ 2008) トレーニングキャンプ

期 間 : 2007 年 5 月 14 日(月)~5 月 18 日(土)

場 所 : J ヴェルジ

[スケジュール]

5 月 14 日(月) 集合、トレーニング

| トレーニング

5 月 18 日(金) トレーニング後解散

[スタッフ]

監督 : 佐々木 則夫 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

コーチ : 堀野 博幸 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ/早稲田大学)

GKコーチ : 川島 透 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチングスタッフ)

ドクター : 倉田 あや (医療法人社団 倉田クリニック)  
 アスレティックトレーナー : 江口 陽子 (松岡整形外科)  
 総務 : 倉田 研太郎 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)

[選手]

GK 小林 詩織 (日テレ・ベレーザ/東海大学)  
 菅原 未紗 (吉備国際大学)  
 門西亜紀子 (INAC レオネッサ)  
 住安 彩菜 (Slammer FC/エール大学)

DF 松原 萌 (日テレ・ベレーザ/東洋大学)  
 磯金みどり (吉備国際大学)  
 北原 佳奈 (関東学園大学)  
 内堀 律子 (福岡 J・アンクラス/福岡教育大学)  
 柳井 里奈 (INAC レオネッサアマチュア/西宮今津高等学校)  
 川村 優理 (アルビレックス新潟レディース/開志学園高等学校)  
 櫻本 尚子 (常盤木学園高等学校)

MF 田中明日菜 (TASAKI ペルーレ FC)  
 小野 瞳 (早稲田大学)  
 川村 真理 (福岡 J・アンクラス/中村学園大学)  
 原 菜摘子 (日テレ・ベレーザ/国士舘大学)  
 高良 亮子 (神村学園高等部)  
 岡本 悠希 (JFA アカデミー福島/富岡高等学校)  
 加戸 由佳 (岡山県作陽高等学校)  
 熊谷 紗希 (常盤木学園高等学校)

FW 中出ひかり (吉備国際大学)  
 櫛 まどか (INAC レオネッサアマチュア)  
 永里亜紗乃 (日テレ・ベレーザ/日本女子体育大学)  
 大滝 麻未 (横須賀シーガルズ FC/鎌倉高等学校)  
 後藤 三知 (常盤木学園高等学校)  
 吉良 知夏 (神村学園高等部)

30. U-16 日本女子代表候補(U-17 女子ワールドカップ 2008) トレーニングキャンプの件

1. 行事名 : U-19 日本女子代表候補(U-20 ワールドカップ 2008) トレーニングキャンプ  
 期 間 : 2007 年 6 月 12 日(火)~6 月 16 日(土)  
 場 所 : 静岡県

[スケジュール]

6 月 12 日(火) 集合、トレーニング  
 | トレーニング  
 6 月 16 日(土) トレーニング 後解散

[スタッフ]

監督 : 吉田 弘 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチング スタッフ)  
 コーチ : 坂尾 美穂 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチング スタッフ/JFAアカデミー)  
 GKコーチ : 川島 透 ((財)日本サッカー協会 ナショナルコーチング スタッフ)  
 ドクター : 調整中 ()  
 アスレティックトレーナー : 調整中 ()  
 総務 : 倉田 研太郎 ((財)日本サッカー協会 代表チーム部)

[選手]

次回報告

31. フットサル日本代表 AFCフットサル選手権の件

行事名：フットサル日本代表 AFCフットサル選手権および壮行試合

期 間：2007年5月11日(金)～5月19日(土)

場 所：大阪府、兵庫県

[スケジュール]

5月11日(金) 4/28より壮行試合、直前合宿実施。この日より大会公式期間  
 | トレーニング

5月12日(土)

5月13日(日) AFCフットサル選手権 第1戦 フィリピン代表

5月14日(月) 第2戦 香港代表

5月15日(火) 第3戦 タジキスタン代表

5月17日(木) 準々決勝

5月18日(金) 準決勝

5月19日(土) 決勝/3位決定戦 試合終了後解散

[スタッフ]

団長 : 大仁 邦彌 ((財)日本サッカー協会副会長)  
 監督 : サッポ ((財)日本サッカー協会)  
 コーチ : アヴェラール ((財)日本サッカー協会)  
 ドクター : 木下 裕光 (筑波技術大学) 5/10-19  
 ドクター : 増田 研一 (関西鍼灸大学) 5/6-10  
 アスレティックトレーナー : 大場 真孝 ((財)日本サッカー協会)  
 通訳 : エジソン土井 ((財)日本サッカー協会)  
 テクニカルスタッフ : 仲島 尚 (フリー)  
 総務 : 小林 利章 ((財)日本サッカー協会代表チーム部)

[選手]

GK 石渡 良太 (ペスカドール町田)  
 定永 久男 (名古屋オアシス)  
 川原 永光 (ハルトラル浦安)

F P 比嘉リカルド (名古屋ホーションズ)  
藤井 健太 (ハルトール浦安)  
金山 友紀 (ペスカドーラ町田)  
岸本 武志 (シュライカー大阪)  
鈴村 拓也 (Barbas Sigulo XXI/スペイン)  
木暮賢一郎 (Clipeus Nazareno/スペイン)  
小宮山友祐 (ハルトール浦安)  
小野 大輔 (Azulejos Ramos Taravera/スペイン)  
小山 剛史 (名古屋ホーションズ)  
高橋 健介 (ハルトール浦安)  
北原 亘 (名古屋ホーションズ)

以上 14 名